



2026年4月27日

各 位

会社名 ローランド株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 蓑輪雅弘
(コード番号：7944 東証プライム)
問合せ先 執行役員 CFO 清水義之
(Tel. 053-523-0230)

当社メキシコ子会社における資金流出事案に関するお知らせ

この度、当社メキシコ子会社におきまして、悪意ある第三者による虚偽の指示に基づき、資金を流出させる事案が発生いたしましたので、本件の概要及び今後の対応について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事案の経緯及び概要

当社のメキシコ子会社の代表者に対し、当社代表取締役社長を装った悪意ある第三者から指定口座への送金指示があり、これを真実のものと誤認した結果、当該メキシコ子会社より複数回にわたり、指定口座へ送金がおこなわれました。

本件は、2026年4月25日（日本時間）に内部での確認を通じて詐欺行為であることが判明したものです。

被害額 : 857 千米ドル（約 136 百万円）（2026年4月27日現在）

事案発生日 : 2026年4月21日および23日（メキシコ時間）

2. 当社及び当社メキシコ子会社の対応について

当社および当該メキシコ子会社においては、被害判明後、以下の対応を実施しております。

- 送金元金融機関および送金先金融機関に対し、資金回収に向けた手続および調査を要請
- 現地および関係国の弁護士と連携した、関係当局への届出および法的対応の検討・実施
- 事実関係の確認および内部調査の実施

今後も、資金回収の可能性を含め、引き続き適切な対応を進めてまいります。

3. 業績への影響

本件による2026年12月期の連結業績への影響は軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 再発防止策について

当社グループでは、本件を踏まえ、以下の再発防止策を進めてまいります。

- 経営者・役員を名乗る指示に対する確認プロセスの厳格化
- 海外子会社を含む送金・支払承認プロセスの見直し
- 関係役職員に対する注意喚起および教育の徹底

株主の皆様を始め、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。本件を踏まえ、グループ全体の内部統制およびガバナンスの一層の強化に努めてまいります。

以 上